

概要	台本	動作
<p>挨拶 2分</p>	<p>こんにちは。 本日は、お集まりいただきありがとうございます！ 私たちは、インコのためのボランティアをやっている「ハッピーインコ」と申します。 インコに興味のある人も、ない人も、楽しくインコの事を知ってもらって、インコと仲良くなるヒントを、見つけてもらえればと思って、講演させていただいています。 もう既にインコを飼っていらっしゃる方や、飼ってなくても、将来、家族や知人の誰かが、インコを飼うかもしれない方も、インコってこんななんだ！と思ってくれれば嬉しいです。 今日は、短い時間ですが、よろしくお願いします！</p> <p>早速ですが、今日のパートナーを紹介します。 ルリコンゴウインコのハリー君です！ ハリー君、挨拶しよう。「おはよう」「ちょうだい」 「……」 うーん。今はお昼ですよ！（つつこみ） 「握手」</p> <p>コンゴウインコは、体重は約1キロ、大きさは1mくらいになります。 インコの中でも一番大きいインコとされています。</p> <p>次のパートナーは、シロハラインコの朝ちゃんです！ インコ好きな方の中では、とっても人気のある種類のインコです。個体差はありますが、ラテン系の性格で、陽気で楽しい性格の仔が多いと言われています。 挨拶がわりに、何かしとこうか？ バンザイしよう。バンザーイ！ はい、ありがとう！ ちょっと、待っててね。</p>	<p>ケージから出す 止まり木に移す 何か喋ってもらう</p> <p>握手する</p> <p>ケージから出す</p> <p>バンザイ ケージにもどすか、 ケージ上に乗せる</p>
<p>特性1 良い事 悪い事 噛みつき 問題 4分</p>	<p>さて、大型インコをみて、こんな事思いませんか？ よくこんな質問をされるんです。「噛みませんか？」 大型インコが指を噛んだら、指の骨が折れる程の大怪我しそうですね？ 答えは、「噛みます！」 小さなインコも、そう「噛みます！」 …… なので、飼い主さんは、我慢に我慢を重ねて、血だらけになりながら飼っていますって そんな事はありません！！</p> <p>インコはクチバシがあって、基本的には、噛んだり、ついばんだりする生き物です。</p>	<p>ハリーのくちばし を触ってみる。</p>

でも、人と共存して、仲良く暮らすためには、なるべく噛まないようにしてもらわないといけません。

ここで、問題です。

噛まないようにしてもらするには、どうしたらいいでしょうか？ 5択問題です。

噛まれた時に

- 1、大きな声で怒って、こちらが嫌がっていることを伝える。
- 2、黙って、睨みつけて、噛んだことを後悔させる。
- 3、顔に、強く息を吹きかけて、びっくりさせる。
- 4、人が、弱って泣いたふりをして、心配させる。
- 5、無視する。

答えは、5番「無視する」です。 以外ですか？

噛まれたときに、「イタッ痛いっ！ダメよっ！コラ！ダメ」って言って、睨みつけた場合、インコは、人の言葉の痛いの意味はわかりませんから、人のリアクションをみて、

『人が喜んでる！楽しー！人のリアクション楽しー！』

『見つめてくれてる！注目されちゃってる！うれしー！』

『もっと噛んであげよう！』となって、

もっと、どんどん噛むようになります。噛み癖がつくんです。

噛まれたときに、無視すると、

『ノーリアクションかよっ、面白くない。』

『知らんぷりされたら、面白くないよ』

となります。

5秒以上無視してください。

見てもダメです。『見つめてくれてる！うれしー』ってなりますから。

実はココに、インコと仲良く暮らすための、とっても重要なヒントがあるんです！

これを知っていれば、インコと仲良くなれます。

インコには、好きなこと、嫌いなこと、があります。

インコの1番の特性です。

インコの好きなこと

- 褒められる事
- 注目される事
- ご褒美をもらう事

インコの嫌いなこと

パネルを出す

噛まれたジェスチャー

無視するジェスチャー

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 無視される事</li> <li>● やっても無駄な事</li> </ul> <p>怒ってもダメ、体罰もダメ、それは全部、逆効果です。</p> <p>人にとって都合の良いこと（良い事）をしたら、すかさず褒めて、ご褒美を上げる。 人にとって不都合なこと（悪い事）をしたら、すぐに無視して知らんぷりする。</p> <p>これがインコと付き合っていくための基本です！ インコが人に合わせるじゃなくて、人がインコに合わせないといけないんです。</p> <p>ねー。ハリーくんっ！</p> <p>あと、よくあるのが、『甘噛み』です。 痛くなくて、噛んできたり、クチバシを近づけてきたりして、可愛い仕草をします。 その時に、「あなた、痛くせずに噛むなんて偉いわねー！よしよしっ！」っとやっているのと、「手は噛んでもいいんだ！」って間違っ覚えて、噛み癖がついてしまいます。 ヒナの時からインコ飼って、小さいうちから甘噛みさせていると、大人になったら、血が出るくらい噛むような、噛み癖につながるの、甘噛みしてきたら、知らんぷりしたり、甘噛みさせないように、触れ合うのがいいと思います</p> <p>ハリー君も甘噛み大好きです。コンゴウインコは、甘える時に、舌でレロレロして甘える癖があります。 飼い主さん次第ですが、クチバシで啜ってレロレロするだけなら OK なのか、啜るだけで NO なのか、家族全員が同じ基準で統一しないと、インコが混乱してしまいます。</p>	<p>ハリーに同意を求める ハリー君のリアクション待ってみる</p> <p>ハリーくん 甘えモードなら レロレロする</p>
<p>特性2 直前の行動 ケージに入る 3分</p>	<p>次は、「インコあるある」です。 インコを飼ってる方には、よくあるパターンなんですが、「放鳥したあと、ケージに帰ってくれないんです」という声がけっこうあります。 放鳥って言って、インコさんはケージから出してあげて、自由に飛ばせて、遊んであげる時間が必要なんです。遊んだあと、ケージに入ってくれないっていう悩みですね。</p> <p>その点、ハリーくんは、とっても上手です。 ハリーくん、ケージ入る？入ってくれる？ (ハリーの動きを観察する。入ったら褒める) (入らなかったら、今は楽しいから入りたくないもんねーとフォロー)</p> <p>ここにも、インコと仲良くするための重要なヒントがあります。もう一つの特性です。</p>	<p>ハリーに餌を見せて、自分から入ってもらう。</p>

インコは、良いこと、または、嫌なことが起こったときに、その直前の行動（3秒以内）と関連付けて覚えます。

どういう事かというと、

例えば、飼い主さんが、お出かけ前に放鳥していて、

「さあ、もう、お出かけだから、帰ってちょうだい」といって、ケージに戻して、パタンと扉をしめて、お出かけしてしまう。

「もう、寝る時間だから、ケージに入りなさい。」捕まえて、ケージに戻して、遊びの時間は終わり。

よくあるパターンです！

インコを目線で見てみると、

『しらんぷりされて、行っちゃったよ。無視されて、面白くないなあ。嫌だなあ。』

『ええっと、直前の行動はと？・・手に乗ってケージに入ったんだった。』

『そうだ！手に乗ってケージに入ったら、無視されて知らんぷりされちゃうんだ！』

となってしまう。

それでケージを嫌がることが多いです。

良い例は、

手に乗って、ケージに入ってくれたら、すかさず、その場で、『注目して、褒めて、ご褒美をあげて、撫でられるのが好きだったら撫でてあげて』ください。

3分でも1分でも、時間をかけて、喜んでもらうことが大事です。

こうすると、インコ目線で見ると、

『褒められて、なでなでされて、ご褒美もらっちゃったー！うれしいなあ！！』

『ええっと、直前の行動はと？・・手に乗ってケージに入ったんだった。』

『そうだ！手に乗ってケージに入ったら、嬉しい事や、いいことがあるんだ！』

となって、ケージに入るのを嫌がらなくなる人が多いです。

インコさんは、3秒以内の直前の行動と関連付けて覚えますので、ケージに入ったあと、30秒たってしまったあとに、褒めてもご褒美をあげても、

『んっ？』

『なんかわかんないけど、褒められたー！』となって、人にとって都合のよい事と関連づけてくれませんので、注意が必要です。

朝ちゃん、上手にできたね！偉いね！

ありがとう。

握手しよう 『握手！』

ありがとう。じゃあ、こっちで、ちょっと待っててね。

ジェスチャーを交えて（悪い例）

シロハラインコで  
実演してみせる

すぐ出してあげる  
褒める

朝ちゃん握手

<p>特性3</p> <p>パートナー</p> <p>ご主人?</p> <p>3分</p>	<p>もう一問、問題をだそうと思います。</p> <p>ハリー君に聞いて見ましょう。</p> <p>『この中で、誰が一番偉いと思う?』</p> <p>『じゃあ、誰が、ご主人様ですか?』</p> <p>「・・・餌あげてるの誰かわかるね・・・」</p> <p>『ハリー君答えは?』(答えを聞いたふりをする)</p> <p>『ほう、ほう、いやいや食べられません!食べられません!』</p> <p>『みなさん、なんて答えたと思いますか?』</p> <p>.....</p> <p>『ハリー君はこう答えました。そんなのいないよー!』</p> <p>『別に誰も偉くないし、ご主人様ってなんですかー?それっておいしいですか?』</p> <p>これも、インコと仲良くなるための、重要な特性です。</p> <p>一人ぼっちが嫌いで、集団行動が好きなインコですが、人の事は対等な関係だと思っています。</p> <p>人は自分と同じ対等なパートナーと思っています。家族ですね。</p> <p>もしかしたら、人のことを「飛べない大きな鳥」と思っているかもしれません。</p> <p>ですので、</p> <p>『犬のような主従関係はありません。』</p> <p>『人に服従することはありません。』</p> <p>『いやいやながら、我慢しながら、人の命令を聞くということはありません』</p> <p>『この人好き と この人嫌い はあります。』</p> <p>よくある失敗でいうと、インコが人にとって都合の悪いことをしたとき、飼い主さんが、自分が主人で偉いんだ!と勘違いして、くちばしをつねったり、デコピンみたいに、くちばしをはじいたりするのが「躰」だと思っていると、</p> <p>『この人、大嫌い!』って思われて、飼い主さんとの信頼関係はボロボロになってしまいます。</p> <p>大声をだして怒ったり、叱ったり、睨みつけたりするのは、全部、逆効果、よくない結果しか生みません!</p>	<p>ハリーケージ内なら出す。</p> <p>スタッフや参加者を見渡しながら</p> <p>冗談ばく</p> <p>ハリーに聞くふりをする</p> <p>参加者に聞いてみる</p> <p>人のジェスチャー</p>
---	---	--

	<p>『そういうことだよね！ハリーくん！』  (ハリー：バンザイして答える)</p> <p>実は、このことを裏返して考えると、  『してはいけない事、して欲しくない事を教えるのは、とても難しいです。』  インコは命令に従いませんから、壁紙をかじったり、電気コードをかじったり、大事な書類をかじったり、テレビの上に止まってうちをしったりします。</p> <p>でも、禁止できないんです。  ポジティブインフォースメントは、特定の行動と嬉しいことを結びつけるトレーニング法ですがから、罰はありません。</p> <p>ですから、人が気をつけて、片付けられるものは片付けて、やられないように対策をするしかないんです。  インコをお迎えするときは、そのことを、よく考えて、「我が家には無理だ。お迎えはできない」と決断してもらふ事も、人にとってもインコにとっても、すごく大事な事です。</p>	ハリーバンザイ
<p>扱い方  撫で方  4分</p>	<p>ちなみにインコに「この人、大好き！」って思われて仲良くなると、インコの種類や個体差、性格もありますが、触らせてくれたり、撫でさせてくれたりします。大好きなパートナーですから、触れ合えるんですが、良い撫で方と、悪い撫で方があります。</p> <p>まず、良い撫で方は、  頭の上、前の方から、そっと、ゆっくり近づいて、お伺いをたてます。  「なでても、よろしいでしょうか？」</p> <p>いいよ！っていうときは、撫でさせてくれますが、嫌な時はクチバンから来て、威嚇のような格好をします。  インコは、しっかり自分の気持ちを持っていて、自我がありますので、人が勝手に触ろうとすると、怒ります。  なので、インコの様子を見ながら、触れてもいいか確認しながら、お伺いをたてるようにして、近づいていくことが大事です。  撫でさせてくれるときだけ、撫でれます。</p> <p>悪いパターンは、インコの背後から、素早い動きで手を近づけて、お伺いを立てずに、勝手になでようとする、たぶん、噛まれます。嫌がられて、嫌われます。</p> <p>それから、なでる場所も決まっています。  首から上の部分だけ！です。</p>	<p>シロハラインコを出す  実践してみせる</p>

羽の根元から、優しくマッサージするように、そつとなでなで、カキカキします。  
羽繕いおのきに、自分のクチバシが届かないところで、おでことか、頭の後ろとか、ほっぺた、だけでいいんです。それだけで充分よろこびます。

逆に撫でてはダメな場所は、首から下の部分、特に、背中・お腹・羽の下・お尻などです。  
ほぼ首から下全部ですけど、

理由があつて、首から下の部分をさわると、すぐに発情をうながしてしまうんです。  
そもそも、野生の鳥は、年に1回か2回発情して卵を産むという、そういう体の構造をしています。

ところが、首から下の部分を、撫でていると、一年中発情してしまつて、卵巣腫瘍や精巣腫瘍とかの内蔵疾患にかかったり、卵詰まりの原因になつたりして、健康を害してしまうことが多いんです。

動物病院でも、鳥のことをよく知っておられる先生は、本当はよーく触診したいけど、発情するのを知っているから、なるべく触らないようにするほどです。

インコに詳しい飼い主さんは、どうやって発情を抑えようかと、常々気を使っているんです。

朝ちゃんを触るのも、気をつけないといけないもんねー！

なでなで、面白い例があります。赤いホッペが人気のオカメインコさん。

本当に、なでなでカキカキが大好きな、優しいインコさんですが、

撫ですぎて嫌われるパターンが結構あります。

個体差はありますが、ヒナ・子供のうちは、いつでも、撫でさせてくれたりします。

いつでもなでなでカキカキ、お互いに幸せ気分です！

ところが、1歳くらいになると、自我が芽生えてきます。とても健全なことです。

自分の気持ち、はっきりとでてきます。

撫でていい時と、嫌な時、はっきりでてきて、嫌な時は、鼻息荒くクチバシで抵抗しながら嫌がります。

この時、パツと手を引っ込めてやめればいいのですが、

飼い主さんは、「まあ、まあ、いいじゃない、撫でさせてちょうだい！ 昔は撫でさせてくれたじゃない！ 怒ってる姿も可愛いんだからー！」と、無理に撫でようとします。コレで嫌われます。

手を怖がるようになって、手に乗ってくれなくなります。

なでなでカキカキも嫌がるようになります。

実践してみせる

朝ちゃんに同意を  
求める  
リアクション待つ

ゼスチャー

	<p>その時に、噛まれて、手を引っ込めようものなら、</p> <p>インコにとってはこうです。</p> <p>「嫌だ嫌だ！撫でられたくないっ！」</p> <p>「エイッ！ガブッ！ おっと、噛んだら手が引っ込んだぞ！」</p> <p>「噛んだら、手が引っ込むぞ、触られずにすむぞ！」と学習してしまいます。</p> <p>嫌な時は、噛みついて問題を解決すればいいと、学習してしまいます。</p> <p>これが、撫で過ぎて嫌われるパターンです。</p> <p>インコって、独特の思考パターンでしょ！</p> <p>インコと仲良くなるなら、そこを理解して、インコに合わせてあげないといけないんですね。</p>	
<p>食事</p> <p>健康&amp; トレーニング</p> <p>7分</p>	<p>ところで、私が何かあげてるのに気づかれましたか？</p> <p>正解は、ご褒美なんですけどね。</p> <p>このご褒美さえあれば、何でもやってくれるに違いないって思うでしょ？</p> <p>実は、その通りなんですねぇ！</p> <p>こんなことも、できるようになりますよ！</p> <p>(ハリー実演) 1分</p> <p>※ドロップ実演</p> <p>(すかさず、褒めてご褒美をあげる)</p> <p>『ハリーすごいねー』</p> <p>『上手ねー』</p> <p>さて、インコさんを飼うときは、ご褒美も含めて『食事』がとっても大切になります。</p> <p>アワとかヒエじゃないの？という違いまーす。</p> <p>シードか、ペレットか、それらを混ぜてあげるか、になるんですが、</p> <p>シードというのは、アワ・ヒエ・カナリーシード・エンバク・ひまわりとか、何かの種です。</p>	<p>おやつを見せる</p> <p>ハリー実演</p> <p>ドロップ</p> <p>褒めてご褒美</p> <p>見本を見せる</p>



<p>ペレットというのは、ドッグフード・キャットフードのような総合栄養食です。</p> <p>どれが絶対に良い・悪いとは言えません。でも、私たちは、栄養管理の重要性から「ペレット+おやつ」を推奨しています。</p> <p>インコは、1日で体重の1割～2割の餌を食べます。体重60Kgの人間に例えると、6キロ～12キロの食べ物を食べる事になるんです。ギャル曾根さんの大食いチャレンジでも、だいたい4キロくらい食べてますね。インコは結構な大食漢です！</p> <p>個体差はありますが、油が多いタネ類や、甘いもの、味の濃いものを好む傾向があるみたいです。</p> <p>それで、ついつい、人間の食べ物を与えてしまうことがあります。一度与えてしまっただと、味を覚えると、どうしても欲しくなってしまうんです。人間の食べ物は与えてはいけません。インコは、比較的長寿な生き物なので、悪い食生活だとインコも人間と同じように、肥満や、動脈硬化、肝機能障害、通風になるんです。</p> <p>例えば、インコが脂の多いヒマワリばかり食べているとしたら、人間に例えると、体重60キロの人が、大好物の焼き肉6キロと、大好きなチョコレート6キロ、ばかりを毎日食べる！！ということになります。</p> <p>これでは、あっという間に、病院のお世話になりますよね！</p> <p>ちなみに、シード食は、インコさん大好きです。タネを剥いて食べるというのが、本能を刺激して、楽しい美味しいんだと思います。</p> <p>でも、それだけだと、ビタミン不足、カルシウム不足、ミネラル不足になってしまうので、野菜や果物・カルシウム・ミネラル補助食品なども食べてもらわないといけません。昔は、塩土や牡蠣殻などをあげていましたが、今は、推奨されていません。それで、好き嫌いがあって、それらを食べてくれなかったら、栄養不足になってしまいます。</p> <p>その点、ペレットは総合栄養食だから、栄養不足になることが少ないというわけです。</p> <p>ちょっと、 ちょっと、ペレットあげてみませんか。 お客さんの中で、インコにペレットあげたい人いますか？</p> <p>(指名して) それでは、お願いします！ まずは、手指の消毒をして。</p> <p>手からあげるときは、こういう風に、縦向きにつまんで、『自動販売機の縦向きのお金入れるところに、お金を入れるような感じで、近づけていって、クチバシの手前で止めます。』 『後は、インコが自分から近づいて来て食べてくれます。』 『クチバシに押し込むようにしてしまうと、嫌がって噛まれてしまうかもしれません。』</p>	<p>見本を見せる</p> <p>病気の名称 ペレットを見せる</p> <p>栄養素のパネル を見せる</p> <p>(観客指名)</p> <p>実際にやってみる</p>
--	---

では、あげてみてください。

(インコたち、手で持って食べる。)

可愛いでしょ！

種類にもよりますが、中型インコ以上だと、手で持って食べる仔も多いです。

今、あげたのもペレットです。

本物のフルーツが練り込んである、ズブリーム社のフルーツペレットで、少し甘くて、フルーツの香りがして、おいしいんでしょうね。

ペレットは、味・形・食感が、いろいろあるので、いつもは、ナチュラルペレットをメインであげて、時々、変わったペレットをあげると、喜んで食べてくれます。

ペレットを選ぶときは、成分を開示している、いつも入手可能な、きちんとしたメーカーのものを選んでください。

インコさんは、食へのこだわりが、強い子が多いので、あのメーカーの、このペレットしか食べない！なんて子も多いです。

例えば、このペレット、ラウディブッシュという海外メーカーのものです。

人気のあるメーカーで、200gくらいで、600円から800円くらいです。

たくさんの飼い主さんが、買ってたんですけど、

あるとき、輸入会社が、輸入をやめちゃって、市場に出回らなくなったんです。

それで、ネット通販では、国内にわずかに残っているラウディブッシュが値上がりして、一袋7,000円くらいまでなったんです。

それでも、うちのインコは、ラウディブッシュしか食べないのよ。ということで、飼い主さん困ってました。インコは食へのこだわりが強いからです。

今は、別の会社が、輸入して安定しているので、大丈夫ですけどね！

私も、海外メーカーのペレットをお勧めするんですが、2種類から3種類食べれるようにしたほうが、いろいろあげたほうが良いと思います。

話は、それでしたが、食事は大事！本当に大事！ということです。

それで、ハリーくんも大好きな、ご褒美の話になりますが、

ハリーくん、退屈になった？もう一回やってみる？

(もう一度、実演 & ご褒美) ドロップ2回目

例えば、ハリーくんは、体重1キロなので、1日の食事は、100g~200g 食べますが、そのうちの、7割から8割をペレットで食べてもらって、2割から3割を、野菜果物ナッツ・シードなどのおやつで摂取してもらいます。

観客が、  
餌やり体験

ハリーくん  
実演  
ご褒美

	<p>そのおやつの一部が「これ」なんですね。 特に大好物な「おやつ」は、手から直接あげることにします。</p> <p>こんな貴重な一粒をくれるなんて、なんていい人なんだってなりますね！ 信頼関係ができて、好きになってもらえます。 トレーニングも順調に進みます！</p>	
<p>健康</p> <p>体重測定 (実演)</p> <p>4分</p>	<p>さあ、正しい知識と正しい心がけで飼うと、こんなに素敵なパートナーになるインコさん ですので、次に気になるのは、健康と病気ですよ。</p> <p>飛ぶために、体を軽く進化させた鳥さんは、たくさん食べて、すぐに、たくさんフンをして、常に体を軽くしています。</p> <p>食べなくなったら、すぐに、死んでしまいます。</p> <p>また、困ったことに、インコは体調が悪いのを隠すんです。 これもインコの特性です。</p> <p>インコは、自然界では、捕食される側の生き物なので、外敵に自分が弱っているとバレたら、最初に襲われてしまうからです。</p> <p>具合が悪くても、大丈夫なフリをしたり、 食べたくなくても、食べたフリをするんです。</p> <p>なので、インコさんがうずくまったり、餌を食べなくなったら、かなり体調が悪くて、我慢の限界を迎えているかもしれません。</p> <p>そうなる前に、気づいてあげるためには、毎日の「体重測定」がとても重要です！</p> <p>(実演：体重測定) 2分</p> <p>ハリーくん 〇〇〇g 異常なし！ 朝ちゃん 〇〇〇g 異常なし！</p> <p>ここでも、大好物のおやつと、トレーニングが役立ちます！ 体重測定だけでなく、ケージの掃除のときは、フンの状態や、抜けた羽、嘔吐あとが無いかなどの、異常がないか注意します。</p> <p>それから、インコを飼うときに大事なものは、動物病院です。 鳥類であるインコは、哺乳類とは違う体の構造をしていますので、病気も鳥類特有のものが多いんです。</p> <p>定期検診や病気・怪我の治療は、鳥類を詳しく診てくれる動物病院がいいですね。 本当の事言うと、詳しく診てくれる病院は少ないのが現状です。 まずは、鳥類に詳しい病院を探すのが大事です。</p>	<p>2羽とも 体重測定</p>

<p>病気予防 各種検査</p>	<p>さて、ここで、声を大にして言いたいことがあります。 インコが怖がるから、大きな声は出せませんが、声を大にして言いたいことがあります。</p> <p>インコは、鳥由来の、鳥から移る感染症に、とっても弱いです！ 鳥から鳥に移るんです！</p> <p>治る病気ならば、まだマシなんですけど、感染力が強く、治りにくくて、死に至るような病気もあります。</p> <p>ちなみに、鳥から人に移る病気もありますが、 例えば、「鳥クラジミア」よくオウム病とかいわれていますが、ここでは、割愛して、 ここで、お伝えしたいのは、鳥から鳥に移る病気です！ これが、やっかいなんです！</p> <p>例えば、公園に、ハトやスズメ、その他感染症キャリアの鳥のフンが落ちていたとします。 まあ、実際どこにでも、落ちてます。 そのうち乾燥して、誰かが踏んでパラパラ粉々になって、 それが風に飛ばされて人の洋服にくっついて、 その洋服を自宅のインコが舐めてしまったら、 移ってしまうような感染力の強いウイルスもあります。</p> <p>予防接種があれば良いのですが、犬猫と違い、インコには予防接種がありませんので、感染しないように、未然に防がないといけません。</p> <p>外から自宅に帰宅された際は、病気の原因を持ち込まないように、帰宅時に玄関前で消毒して、すぐに着替えて、手足・体を消毒するくらいの心がけが大事です。 公園などに行った際は、泥や土の付着にも注意してください。 特に、動物関連施設から帰ってきた時も、注意してください。</p> <p>消毒の方法は、紫外線消毒や熱湯消毒、中性次亜塩素酸水による消毒が有効とされています。 特に、手足・洋服などは、中性次亜塩素酸水による消毒が現実的です。</p> <p>アルコール消毒が効かないウイルスもあります。キッチンハイターが効かないものもあります。 ビルコンっていう消毒薬は、けっこう効くんなんですけど、劇薬なので、 生体に優しい、中性の次亜塩素酸水をおすすめしています。</p> <p>インコの感染症は、飼い主さんのところがけ次第です！でも、それだけじゃないんです。</p>	<p>可能なら プロジェクター 利用して</p> <p>大事な事を イラスト入りで 映し出す</p>
----------------------	--	--

まれに、ペットショップからお迎えした際、既に感染していることもあるんです。  
特に、個体価格が安いインコさんは、検査していないことが多いです。  
検査費用は高額です。PBFD・BFD・鳥クラジミア 3種検査すると、2万円くらいかかります。

セキセイインコさんが、3,000円でお迎えできるといっても、2万円の検査料って躊躇される方が、多いんですけど、

私たちは、こう考えます。

安いから、お迎えしやすいから、ではなくて、10年つれそうファミリーを迎えと思ってください。金額ではなくて、家族が増えると思っていただけたらと思います。

お迎えする際、検査して、感染のない個体をお迎えしてほしいのです。

インコを家族としてお迎えして、数年つれそうと、かけがえのないパートナーになります。そのインコが、PBFDとかの、治りにくくて死に至るような病気になってしまったら、寿命だからしょうがないといって、ほっとけないんです。

なんとか、治療しようと思います。でも、治療は長引いて、医療費は高額になってしまうでしょう。

インコをお迎えする方が、全員、一般常識のように、「検査が必要」「検査済みの個体」「検査！検査！」っていうようになればいいなと思っています。

そうなれば、世の中のペット業界も変わってくると思います。

ペットショップ側も、検査して病気が出たら、それは販売できないわけですから、その分、赤字になります。

それが、つづくと、ショップ側は困りますので、健康な鳥を仕入れよう！ってなるでしょう。感染鳥ヒナの仕入れ先を敬遠するようになると思います。

そうなる、結果的に、感染鳥の多いブリーダーとか、輸入商社は、ビジネス的に淘汰されて、なくなるでしょうから、いつかは、健康な鳥が多くなって、病気の鳥はいなくなると考えています。

ちなみに、PBFDやBFDは怖い病気です。治療法が確立されていません。今は、どうかわかりませんが、昔アメリカでは、殺処分の対象とされていました。そんな病気が、今、流行りつつあると感じています。

近い将来、インコをお迎えするなら、検査して当たり前！が常識になってほしいと思います。

ここまでが、声を大にして、言いたい事でした。

声大きかったですか！？ ハリーくん、声大きかったですか？怖くなかったですか？

ハリーのリアクション待ってみる

<p>日光浴と ロスト 3分</p>	<p>ここで豆知識をひとつ！</p> <p>人の目は、赤、青、黄色などの色を見分けることができますが、インコさんは、色以外に、もうひとつ見えるんです。ご存知ですか？</p> <p>実は、紫外線も見えるんです！</p> <p>インコさんは、紫外線をどんなふうに見ているんでしょうね？</p> <p>面白い写真があります。</p> <p>日焼け止めクリームを塗った人の顔を、紫外線が撮影できるカメラで撮った写真です。</p> <p>写真では顔半分だけ塗っているようですね。インコさんにはこう見えるんですね！</p> <p>次の写真は、普通の女性の写真ですが、人には見えないお肌のシミまで見えてしまいますね！</p> <p>インコさんには、すべてお見通ししてことですね！</p> <p>朝ちゃん、みんなのお肌のシミ見える？</p> <p>(答えを聞くふり)</p> <p>「皆さん、おキレイです」って言ってます！</p> <p>さて、ここから、この紫外線の大事なお話なんですが、インコさんには『日光浴』が必要です。</p> <p>日光浴をしていないと、体内でビタミン D3 が生成されないので、カルシウムが吸収されず、丈夫な骨が作れなくなります。、必ず、日光浴が必要なんです。</p> <p>たとえば、窓の近くにケージを移動させて、日光浴するっていうイメージがわかりますが、これは、ダメなんです。</p> <p>紫外線には、A,B,C の3つの種類があって、必要なのは B 波です。</p> <p>この B 波は、窓ガラスでほとんど遮断されてしまいます。UV カットガラスじゃなくて普通の窓ガラスで遮断されてしまいます。</p> <p>だから、直接日光浴するか、窓を開けて網戸越しに日光浴しなければいけません。</p> <p>この「日光浴」っていう言葉の響きから、「ほんわか、まったり、くつろぐ〜！」っていう雰囲気がありますが、実は、結構大変で、インコさんにとっては、命がけ、飼い主さんにとってもヒヤヒヤもので、注意万端でやらないといけません。</p> <p>日光浴中は、カラス、猫などの外敵に襲われないように、しっかり見張ってないといけません。</p> <p>直射日光が当たり続けるとバテてしまうので、ケージの中に、日陰部分を作ってあげて、インコの意思で、日向と日陰を移動できるようにしてあげたり、気をつけることがたくさんあります。</p> <p>ケージを移動するとき、上の取っ手部分を持って移動すると、下のカゴがカパッと外れて</p>	<p>写真を出す。</p> <p>朝ちゃんをみんなの前に出して 小芝居</p>
----------------------------	--	---

	<p>、ロストすることもありますし、 部屋の中で網戸越しの日光浴だから安心とも言えません、インコが網戸を破って、ロストにつながることは、よくあります。</p> <p>ロスト防止の為、ずっと見守っているのがベストです。目を離さないようにしないとイケません。どうしても日光浴が難しい場合は、UV 紫外線ライトを使うことも考えないとイケません。</p>	
ロスト 3分	<p>私、ロスト、ロストって、言ってますけど、ロストってインコを逃してしまったりすることです。</p> <p>よく、インコを逃した。っていいですけど、日本語で、逃げた・逃したっていう言葉のイメージは、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ つかまってたけど、逃げてきた。</li><li>・ ルパーン逮捕だー！また逃げられた！</li><li>・ ブラック企業から逃げた。</li></ul> <p>なんて、不自由なところから、逃げて、自由になった！っていうイメージがわきますよね。</p> <p>インコさんも、もし、逃げてしまったら、心配で寂しい反面、言葉の響きから「逃げて、自由になって、大空を羽ばたいて、大自然に帰って・・・」っていうイメージを持つ方もいるかもしれません。</p> <p>おそらく、推測ですが、日本では古来から、メジロなどの野鳥を捕まえて、鳴き声や羽の色などを鑑賞するために、飼う習慣がありました。</p> <p>もし、逃げてしまったら、それは、元いた大自然に、帰っていった。自由になった。と、考えることができます。</p> <p>でも、飼育鳥として、飼われているインコさんは、良くも悪くも、人と共存してしか、生きられません。逃げた・逃したインコさんは、『死』の可能性が高まります。</p> <p>『死』の可能性がとても高くなると考えないとイケません。</p> <p>「逃げて、自由になったのだから、仕方ない」というのは、大間違い！大間違いなんです！</p> <p>インコ飼育が日本より数段進んでいる欧米では、英語で「ロスト」という言葉を使います。意味は「失う・失った」です。</p> <p>ロストは、飼い主からみれば「大切な存在であるパートナーを失った」となり、インコさんからみれば「大好きな飼い主さんを失った」となり、なにより「大事な命を失った」ってなるのです。</p>	

	<p>最悪の結末は、考えるだけでも、悲しくなってきます。</p> <p>私も、偉そうに言っていますが、実は、ロストした事があります。 この、ハリーくんをロストしたんです。そのときは、罪悪感と絶望感です。</p> <p>幸い、たくさんの人の捜索とご協力で、その日のうちに、帰ってくることができました。 二度とあってはいけないし、誰にもこんな気持ちになって欲しくないです。</p> <p>インコさんも逃げたいわけじゃなくて、外の方が家の中より明るいですから、つつい、 明るい方向に飛んで行ってしまおうんです。</p> <p>決して、決して、ロストしないように、飼い主さんが、細心の注意と、万全の体制で、飼 育しなければ、いけないんです。</p> <p>ハリーくんごめんね！ 怖かったもんねー (リアクションまち)</p>	<p>ハリーのリアクシ ョンを求める 撫でれるかな？ 怒るかな？</p>
<p>まとめ</p> <p>5分</p>	<p>さあ、朝ちゃん、ハリーくん、ここらでとっておきの技をみてもらうか？</p> <p>朝ちゃん、実は、前回りが得意です！</p> <p>さあ、朝ちゃん、前回り！ (実演)</p> <p>すごいねー！じょうずだねー！（ご褒美） (続けてターンとバンザイ)</p> <p>ターンして！ターン！バンザーイ！</p> <p>すごーい！じょうずー！ありがとうね。朝ちゃん。</p> <p>さあ、ハリーくん。 ハリーくんは、言葉とジェスチャーを覚えているから、餌を見なくてもできるもんね！</p> <p>ハリー！ターン！ターン！ターン！（指で指示） (ハリーゆっくり回る)</p> <p>えらいねー！すごいよ。ハリーくん！</p> <p>おいで！（おいでの指示） (ハリーが来る)</p>	<p>朝ちゃん前回り</p> <p>ターンとバンザイ</p> <p>指でターンの指示</p> <p>おいでで呼ぶ</p>



実は、『おいで』は、こっちにきたら、ご褒美がもらえるから、わかりやすいんですけど、遠くに離れていってもらうのは、なかなか難しいんですよ。ご褒美から離れるわけですから。

さあ、ハリー『GO！GO！』

(ハリー飛んでいく)

すごい！えらいよー！

『おいで』

(ハリー呼ぶ)

(たくさん褒めてご褒美)

みなさん、楽しい時間でしたが、まとめに入ろうと思います。

今日は、たくさんインコさんのことを知ってもらいました。ありがとうございます。

でも、これは序の口です。インコは、簡単には飼えないんです。

お子様の情操教育のために飼ったり、安いから、飼育が簡単そう、という理由では飼えないんです。

インコを飼うためには、たくさん勉強して、人がインコに合わせてあげなくてははいけません。お金も、時間も、労力もかかります。少なからず人の生活は、犠牲を伴います。

そんな覚悟を決めて、インコを飼うと、本当にすてきなパートナーになってくれます。

でも、なにも知らずに、インコを飼うと、飼い主さんの知識不足のせいで、インコはほぼ100%問題行動を起こします。インコにとっても飼い主さんにとっても、不幸な状態になります。

インコのことを事前に知ってもらえれば、

『今の、うちの状況では、インコは飼えない！飼わない！』という賢明で勇気ある判断をすることもできます。

インコに関する知識を、広めていくことが、ひいては「不幸なインコさんを出さない」事につながっていくと思っています。

みなさん、インコを飼おうか迷っている友人・知人・ご親戚などがいらっしゃいましたら、

「インコは勉強してかわなきヤダメ！」って、ぜひとも、伝えてください！

よろしくお願いします！

ねー！ハリーくん！

ねー！朝ちゃん！

(リアクション待ち)

GOの指示

おいで

褒めてご褒美

重要

	<p>それでは、プリントを配らせていただきます。ぜひ、お持ち帰りください！</p> <p>「身近な危険」や「ありがちなロスト」について、気がついた事をまとめてみました。友達や知人、ご親戚で、インコを飼っている方がおられれば、SNS とかで、お知らせいただければ、ありがたいです。</p> <p>最後の最後に、とっても大事な！忘れてはならない！のがこちら！</p> <p>私たちの活動を応援してくれている、こころ優しい、協賛団体・企業様のご案内です。</p> <p>(協賛企業・協賛を読み上げる)</p> <p>こちらの団体・企業様のおかげで、インコのボランティア活動ができています！皆様、よろしくお祈いします！</p> <p>今日は、本当にありがとうございました！</p> <p>(アンケート)</p> <p>ぜひ、アンケートにご協力くださいませ！よろしくお祈いします。</p>	<p>パネル出す</p> <p>or</p> <p>協賛企業・団体を掲示するための、からくりおもちゃを作成する</p>
<p>時間次第で こぼれ話 (話題)</p>	<p>食へのこだわりということで、変わった話があります。</p> <p>埼玉県に TSUBASA っていう、インコ・オウムの保護活動をしているところがあるんですが、そこに、ボウシインコっていう大型インコが保護されてきたそうです。</p> <p>施設の方が、がんばってお世話するんですが、居場所が変わって、餌を食べてくれない。何をあげても食べてくれないんです。</p> <p>どんどん痩せて、衰弱して、このままでは、死んでしまうかもってなったそうです。</p> <p>そんなとき、なぜか急にスタッフに向かって、必死に鳴いてアピールしたそうです。</p> <p>なんだと思います？</p> <p>そのとき、スタッフは、昼ごはんの「焼肉弁当」を食べてたんです！</p> <p>そうなんです、その子は、「焼肉」しか食べなかったんです。</p> <p>本当ならありえないんですけど、</p> <p>前の飼い主さんが、大型インコをトンビとかの猛禽類を勘違いして、焼肉をあげていたんです！その子は、肉が食べ物だと覚えてしまったんですね。</p> <p>とりあえず、肉を食べてもらいながら、その後、通常のインコの餌に、徐々に変えていったということです。</p> <p>うそのような本当の話です。インコさんの食へのこだわりがわかりますね。</p>	

----- 配布プリント -----

### 【身近な危険】

ご自宅であっても、インコにとっては、思わぬ危険があります。人と共存するためには、人が気をつけてあげてください。

- ・ 観葉植物の中にはインコにとって有害なものがあります。
- ・ 果物の種には有害なものがあります。
- ・ チョコレートやお茶・コーヒーなど、カフェインの入ったものは有害です。
- ・ 基本的に、人の食べ物はあげないようにしてください。
- ・ 小さなプラスチック片は、間違っって飲み込むと、腸閉塞になって死に至ることがあります。
- ・ 電気コードをかじるのが好きです。感電や火災につながります。
- ・ ドアの開け閉めの際、大好きな飼い主についていこうとして、挟む事故があります。
- ・ 取り込んだ洗濯物を、置きっ放しにしていたら、その中に入って遊んでいるのを気付かずに・・・
- ・ いくらかわいくても、一緒に寝るのは絶対危険です。
- ・ アロマ・アロマディフューザー、消臭剤、芳香剤には、インコには有毒で危険なものがあります。
- ・ 新品のテフロンフライパン・新品の焼肉プレートなど、テフロンは高温になると、インコにとって有毒なガスが発生して、死に至ることがあります。鳥のいる部屋で新品を使わないようにしてください。
- ・ 料理中、食事中は、思わぬ危険があるので、放鳥してはいけません。
- ・ 輪ゴムやヒモで遊ぶのは大好きですが、飲み込み事故や絡まり事故も多いです。輪ゴムやヒモは、基本的には与えずに、どうしても遊んであげたいときは、飼い主さんが見ている目の前だけで、遊ばせてください。

### 【ありがちなロストについて】

- ・ リビングでの放鳥時、トイレに行くためリビングのドアを開けたとき、偶然、子供達が帰宅してきて、リビングドアと玄関の扉が、同時に開いていた瞬間にロストした。
- ・ 別の部屋で洗濯物を取り込む際、気をつけていたけれど、放鳥していた部屋から、こちらに飛んで来てロストした。
- ・ 気候が良いので、窓を開け網戸のままに放鳥していたら、インコが網戸に穴を開けてロストした。
- ・ 宅配便が来て、あわててドアを開けた際にロストした。

・ 日光浴で屋外に出す際、ケージの上部の取っ手を釣り上げて持ったら、ケージ底のツメが外れて、ケージが分解してしまいロストした。(ケージは底から持ち上げましょう)

・ ロストではないですが、リビングキッチンでの放鳥時に、飲み物を取り出そうとして、冷蔵庫の開け閉めをした際、誤ってインコが冷蔵庫内に飛び込んでしまい、気付かずに閉めてしまった。

※そんな事があるのか?と思うのですが、私の知っているだけで、2件発生しました。幸い、すぐに気付いて、大事に至らずにすみしました。